

第10回 岡山写真研究会・倉敷展

掲載は50音順

傷 大西マサエ



美しいものでも、新品でもいつしか傷つき輝きを失います。そんな様子をじっと観察していると傷に汚れに痛んだ部分に

それぞれ小さな歴史を感じます。誰にも気付かれないそんな小さな歴史の積み重ねに人の営みの真を想い自分の生きる世界が現実の物だと安心します。

近隣逍遙2 谷道彦



住まいから徒歩3、40分を散策するのが楽しい日課になっています。見慣れた風景を写真に写します。新鮮な初めて見るような景色が広が

ります。それが私の写真です。

Metro de paris

守田和

市民・観光客の足として親しまれている地下鉄。駅には、様々なうつろう人間模様が、かもし出されています。パリと言う華やかな街が、また別の顔を見せてくれる瞬間でもあります。



窓のある風景 神達勝之



窓は本来空ろなものなのに、風景の中で様々な表情を見せる。窓がその向う側にある空間を想像させるからだろうか。

宮浦・本村 前原耕二

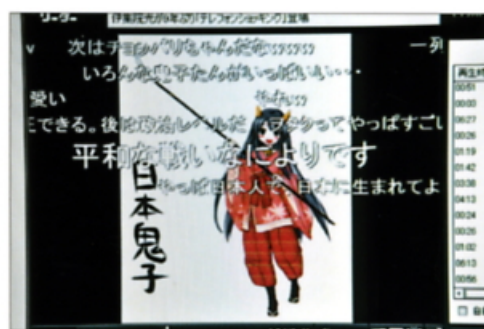


ここは香川県直島宮浦はフェリーの玄関口本村は落ち着いた街並みが残る集落で、美術館や町家プロジェクトの整備が進み、沢山の外国人や観光客が島を散策しています。

その人たちに混じって繰り返し営まれる島の時間を楽しんできました。

日常曼荼羅～パソコン～ 山上高人

私は常に日常を撮り続けています。日常は、いくら撮っても撮り尽くすことのない、廣大無辺の世界です。今回は、その中で、テレビや新聞を超える情報源となったパソコンにカメラを向けてみました。



玉島北公民館 「やさしい写真」 講座の皆さんが、2～3枚の組写真を展示します。浅原弘二、往田繁信、往田マリ、板野則彦、板野温子、小川雄也、小野須美夫、佐々木澄夫、田辺淑子、中西信重郎、西井明生、西山勝敏、弘田英夫、樋口紀典、益谷武夫、森石武士、森本俊生、渡辺幸雄、河村彩乃（公民館指導員）

平成23年10月25日(火)～30日(日)

午前9時から～午後5時まで(最終日は4時)

倉敷市立美術館

電話 086-425-6034

主催 岡山写真研究会

後援 倉敷市教育委員会 倉敷市文化振興財団 山陽新聞社 山陽放送 西日本放送 岡山放送 倉敷ケーブルテレビ 玉島テレビ放送 oniビジョン (株)ニコン キタムラカメラ タカハシカメラ